2024 年 10 月 29 日

国立印刷局の工芸官による特別講義を11/5（火）開催

～ 日本銀行券と国立印刷局工芸官の技巧 ～

国立印刷局は、2024年11月5日（火）に渋谷ファッション＆アート専門学校（所在地：東京都渋谷区/校長：志賀健二郎）にて国立印刷局の工芸官による文化専門課程・版画コースの学生を対象とした特別講義を開催します。

渋谷ファッション＆アート専門学校及び美術系大学以外での開催は初となります。

【概　要】

国立印刷局が製造する日本銀行券などの原版作製では、現在でも工芸官による手仕事が中核をなしており、ビュランという金属の細密彫刻に適した専用の彫刻刀が用いられます。このビュランを使いこなすには熟練を要し、長い年月と根気が必要とされます。今回の特別講義では、国立印刷局の工芸官が、原版作製においてどの様に緻密な画線を彫刻しているのかをお伝えします。

国立印刷局では、国民経済に不可欠なインフラストラクチャーである日本銀行券の製品設計を行っており、高度な芸術性と技能を有した工芸官の高い技術と版画技法について学ぶことができる特別講義は、版画やデザインを勉強した学生たちの将来のキャリアの可能性と選択肢を広める絶好の機会となります。

また、工芸官による特別講義は、銀行券に対する国民の信頼を維持するために必要な情報として、国立印刷局が長年培ってきた工芸官の高い技術を国民の皆さんに知って頂くことを目的とした、社会貢献活動の一環でもあります。

渋谷ファッション＆アート専門学校　講師 木村 繁之のコメント

本校は 1951 年に田中千代服飾専門学校（2009 年改名田中千代ファッションカレッジ）として設立され、2018 年からは東京・武蔵野市の武蔵野美術学園（1969 年設立）を引き継ぎ文化専門課程が開設され校名も渋谷ファッション＆アート専門学校と改名されました。

文化専門課程は絵画・日本画・版画・彫刻の 4 つの専門コースがあります。版画コースでは銅版画・リトグラフ・木版画を全学生が同じ工房で制作し版画の基礎と展開を習得します。作品制作によって培われる知識と技術、社会における作家として必要な経験と創造力を獲得することで他者と個の相違を重視し自身の独創性を確立することを目指しております。

この度、国立印刷局特別講義「日本銀行券と国立印刷局工芸官の技巧」では工芸官による超絶技巧のビュラン彫刻技術を目前にて体験させていただきます。デジタルでの表現が社会一般に認知され広がり続けてゆく中で人の手によってでしか叶えられない技術と絵画というものの価値を知る機会に恵まれますことは学生

にとって貴重で意義深い経験となることでしょう。

【開催詳細】

□日　　時：2024年11月5日（火）

14:00-16:00　　工芸官の作品展示

15:00-16:30　　スライドレクチャ　　「国立印刷局の事業案内紹介、工芸官の紹介」

凹版彫刻の実演・体験「凹版彫刻技法等の説明、エングレーヴィングの実演」

□受講対象：渋谷ファッション＆アート専門学校文化専門課程・版画コースの学生

□場　　所：渋谷ファッション＆アート専門学校

（東京都渋谷区渋谷1-21-7）　３F・３０４教室及び２F・版画工房

□アクセス：

＊各線（山手線・埼京線・銀座線・半蔵門線・田園都市線・井の頭線）渋谷駅＜宮益坂口＞　徒歩８分

＊東京メトロ（東急東横線・副都心線・半蔵門線・田園都市線）　渋谷駅＜Ｂ１出口＞　徒歩３分

＊東京メトロ（千代田線・副都心線）　明治神宮前駅＜７番出口＞　徒歩８分

＊東京メトロ（千代田線・銀座線・半蔵門線）　表参道駅＜Ｂ２出口＞　徒歩10分

＊JR山手線　原宿駅＜表参道口＞徒歩10分

【取材対応】

□取材を行う場合は、事前にお申し込みください（11月1日（金）まで）。

□取材の申込のあった方に、集合場所等や連絡事項をお伝えします。

【参考：特別講義の様子（2023年4月実施）】

〈本件に関するお問い合わせ先〉

渋谷ファッション＆アート専門学校

（取材のお問い合わせはこちらにお願いいたします）

E-mail：　art@shibuya-and.tokyo

〈工芸官に関するお問い合わせ先〉

国立印刷局　広報官室

Tel.03-3587-4211／E-mail：proffice@npb.go.jp